

5月号'11



きたじま

<http://www.town.kitajima.lg.jp/>

町民の動き

平成23年4月1日現在
前月より

男	10,685	-20
女	11,320	+17
計	22,005	-3
世帯	8,620	+11



第768号

中学校新校舎に初めての
入学式です



統一地方選挙

町議会議員

晴れの当選者

 宮本 敬行 五十三 ①無・現②建設会 社長③足利工業大 卒④元町議会議長 ⑤高房⑥4	 北島 昭文 七十三 ①無・現②農 業③鳴門高卒 ④町議会議長 ⑤鯛浜⑥4	 樋口 富夫 六十四 ①無・現②元製菓 会社員③板野高卒 ④町地域安全推進 委員⑤北村⑥2	 中野 真吾 五十八 ①公・現②行政書 士③愛知学院大卒 ④党徳島板野支部 長⑤北村⑥4
 川村 昌司 六十七 ①無・現②衣料品販 売業③徳島高卒④ 町議会運営委員会副 委員長⑤高房⑥4	 伊勢 政二 七十二 ①無・現②元住宅 販売会社役員③徳 島高卒④元町議 会議長⑤北村⑥4	 灰田 菊蔵 六十六 ①無・現②元町職 員③徳島東高卒 ④元町議会議長 ⑤中村⑥3	 大溝 典幸 五十一 ①無・現②リフォーム 紹介業③徳島高卒④ フレッセ北島支部組織 部長⑤北村⑥4
 坪内 律雄 六十六 ①無・現②食品 販売会社社長③関 西大卒④防災士 ⑤新喜来⑥4	 忠 津 博之 六十四 ①無・現③音楽スタ ジオ経営③板野高卒 ④県民謡協梅若啄穂 会会長⑤高房⑥5	 羽坂 登志馬 五十七 ①無・現②元たばこ 製造会社員③鳴門工 高卒④元徳島北高P T A会長⑤北村⑥2	 増谷 禎通 七十 ①共・現②製缶 業③徳島東高 卒④党北島支部 長⑤江尻⑥8

得票数
氏名 年齢
①所属政党・新旧別
②職業 ③最終学歴
④主な経歴
⑤住所 ⑥当選回数
(徳島新聞資料による)

 武山 光憲 六十四 ①無・現②建設会 社長③大阪経済 大卒④元町議会 議長⑤中村⑥4	 中 勝 六十三 ①無・新②元印刷 業③近畿大中退④ 江尻東北防炎会長 ⑤江尻⑥1
--	--

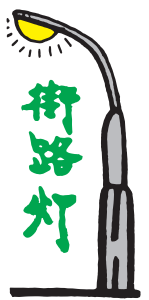
県議会議員選挙結果

(各候補の得票数)

北島 勝也	三二一八
みぞぶち 禎久	六八
水口 あきひこ	二八五
木南 ゆきよし	七二四
浜 さねよし	三七三
うすき 春夫	二四六一
扶川 あつし	七四六
森田 正博	四七五
計	八三五〇

「がんばろう日本」日本中どこにいてもこの文字が目に入る。世界中が応援してくれている。千年に一度といわれる大地震・大津波の被害は、家屋や家族、学校、車や職場すべての物を一瞬に飲み込んでしまった。辛く悲しく、そして悔しいその日から早や二ヶ月。報道では、各地からの支援やボランティアも多く集まり、少しずつ前を向いて動き始めているようだ。落込んでばかりではいけない。一日も早い復興を願っている。電気も水道もガスも日常利用し、何不自由のない現代の生活。スイッチ一つでテレビを見、暖かい室で温かい食事を口に、外出には車を利用し、ほしい物は量販店で手に入る。一人ひとりが被災地の人々を思い、無駄を省いてエコな生活を心掛け、自分出来る応援をしていかなければならない。

町のハザードマップを広げてみた。周囲を川に囲まれている北島町にとって津波が押し寄せたらどうなるのだろうか不安になる。



北島町議会議員一般選挙の投票状況

(4月24日執行)

投票所名	施設名	有権者数 (人)	投票者数(人)			棄権者数 (人)	投票率(%)		
			男	女	計		男	女	計
第1	南小体育館	3,932	797	863	1,660	2,272	41.49	42.91	42.22
第2	西高房憩の家	786	214	260	474	312	57.53	62.80	60.31
第3	保健相談センター	5,317	1,250	1,403	2,653	2,664	49.35	50.40	49.90
第4	北小体育館	3,510	988	1,122	2,110	1,400	58.70	61.41	60.11
第5	グリーンタウン憩の家	1,698	449	504	953	745	56.34	55.94	56.12
第6	北島南憩の家	2,175	512	571	1,083	1,092	48.26	51.26	49.79
計		17,418	4,210	4,723	8,933	8,485	50.32	52.18	51.29

徳島県議会議員一般選挙の投票状況

(4月10日執行)

投票所名	施設名	有権者数 (人)	投票者数(人)			棄権者数 (人)	投票率(%)		
			男	女	計		男	女	計
第1	南小体育館	3,941	858	914	1,772	2,169	44.62	45.29	44.96
第2	西高房憩の家	781	184	212	396	385	49.86	51.46	50.70
第3	保健相談センター	5,317	1,225	1,359	2,584	2,733	48.42	48.76	48.60
第4	北小体育館	3,512	903	986	1,889	1,623	53.65	53.91	53.79
第5	グリーンタウン憩の家	1,695	428	458	886	809	53.77	50.95	52.27
第6	北島南憩の家	2,170	508	567	1,075	1,095	47.88	51.13	49.54
計		17,416	4,106	4,496	8,602	8,814	49.10	49.66	49.39

北島町「水道週間」の実施

厚生労働省及び徳島県では、今年で五十三回目になります「水道週間」を設け、関係者が連携して広報活動等の運動を重点的に実施しております。本年のスローガンは「蛇口からあふれるほぐらの夢・未来」です。

こうした状況を踏まえ、本町でも次の通り「水道週間」を設け、広報活動等の運動を展開してまいりたいと思っております。北島町の水道について更に町民の皆様

様のご理解を深め、もって水道事業の発展につなげてまいりたいと考えております。

記

◎期間 平成二十三年六月一日(水)～六月七日(火)まで
この期間、役場四階水道課で先着五十名様に、プレゼント(お一人様一個)をご用意しております。(土・日は休み)

☆水道施設見学会の開催

一、日時 六月五日(日)
午前九時から受付
午前九時三十分開会
(小雨決行)

二、場所 北島町浄水場(高房字勝瑞境九七の四・☎六九八・

七四三二) ぜひ、この機会にご参加してみたいかがでしょうか。(粗品贈呈)見学会に参加されます方は大変お手数ですが五月三十一日(火)までに水道課(☎六九八―九八一〇)へお申し込みください。

尚、施設管理の都合上、先着五十名様までとさせていただきますのでご了承ください。また、浄水場には駐車場がありませんので大変恐縮ですが当日は、自転車もしくは徒歩等でお越しくださいますようお願い申し上げます。

住民課だより

電話予約による証明書の時間外発行について

住民課では、住民サービスの向上を図るため、電話予約による証明書の時間外発行を試行します。(試行期間：平成23年6月～平成23年8月)

■時間外発行 日時■
毎週水曜日 午後5時15分～午後7時30分

■予約方法■
時間外発行日の午後5時までに住民課(☎698―9804)へ電話でご予約ください。

■発行場所■
北島町役場1階住民課(庁舎西側の出入り口よりお越しください)

■発行できる証明書■

・戸籍謄抄本	1通450円	・除籍謄抄本	1通750円
・住民票の写し・除票	1通300円	・戸籍附票	1通300円
・印鑑登録証明書	1通300円	・身分証明書	1通300円

■ご注意■

- *本人確認をさせていただきます。
顔写真つき身分証明書(免許証・顔写真付き住基カード)をお持ちでない方は、健康保険証と年金手帳など公的書類2点をお持ちください。
- *印鑑証明は、印鑑登録証(印鑑登録のカード)が必要です。
- *代理の方は委任状が必要な場合があります。
- *できるだけ、お釣りがいらぬようご用意ください。
詳しくは、住民課までお問い合わせください。
お問い合わせ先 北島町住民課 ☎698―9804

主 事 佐藤 真也 技能員 灰田 憲司
技能員 佐藤 純一 技能員 増田 直人

建設課

TEL698-9808 FAX698-2175

道路・橋梁・河川・公園の建設管理
都市計画、土地開発公社

課 長 久次米孝祥 主 査 亀田真由美
主 査 佐野 広行 係 長 濱川 豪
技術係長 加集 大志 技術係長 栗田 友也

下水道課

TEL698-9818 FAX698-2175

下水道事業、浄化槽

課 長 渡辺 文敏 課長補佐 東條 誠司
技術主査 上野 清志 技術主査 片岡 学
技 師 大藤 泰彦 主 事 板東かおり

クリーンセンター

INS 698-8691 FAX698-3968

水質及び汚濁の検査、施設運転維持管理
下水処理場維持管理、し尿収集許可業者指導

所長(兼務) 東條 誠司 所長補佐 中田 浩文
主 任 新 裕史 技能員 矢野 良英

出納室

TEL698-9809 FAX698-8494

収入及び支出、現金の出納・管理
現金及び財産の記録保管
決算の調整、指定金融機関

会計管理者兼係長 小林 喜代 係 長 真柴 美帆

水道課

TEL698-9810 FAX698-0461

取水、送水、配水計画、水質・浄水場管理
給配水工事、漏水調査

課 長 三木 泰徳 技術主査 樫原 達也
主 任 高井 宏典 係 長 坂東 真美
係 長 三好 征治 主 事 橋本奈緒子
主 事 松永憲資郎

議会事務局／監査委員事務局

TEL698-9811 FAX698-2176

町議会全般、監査事務

局長(課長補佐) 森本 明 書記(主査) 那須 桂子

教育委員会事務局

TEL698-9812 FAX698-1121

教育委員会、学校教育、施設整備、就学援助
生涯学習、人権教育、文化財、公報委員会
体育協会、体育指導委員会、スポーツ少年団
子ども会

局 長 岡崎 和彦 人権教育指導員 大橋貞比古
社会教育指導員 中川 洋 主 幹 小西 昌幸
局長補佐 尼寺かつ美 担当局長補佐 福井 和輝
技術主査 藤高 繁利 主 任 多田 勝彦
係 長 坪井 孝文 係 長 高橋みゆき
係 長 川村 泰弘

図書館・創世ホール

TEL698-1100 FAX698-1180

図書・資料保存、貸出、ホール事業の企画実施
施設の利用、管理

館長(兼務) 小西 昌幸 主 査 向井久美子
係 長 堀 真結子 係 長 亀井三恵子
係 長 山田佳代子

給食センター

TEL698-2601 FAX698-9696

調理及び配送、洗浄、物資発注、献立作成
栄養指導、調理指導

所長(兼務) 尼寺かつ美 県学校栄養士 川村 圭子
主 任 新田 尚美 主 任 朝野 亮
調 理 員 梅川 健一 調 理 員 上藤 利博

北島幼稚園

TEL・FAX698-3572

教頭(兼務) 北島 千鶴 主 任 生藤 英子
教 諭 栗本佐知子 教 諭 渡部 裕美
教 諭 小林 真央

北島北幼稚園

TEL・FAX698-3571

教 頭 北島 千鶴 教 諭 森本 敬美
教 諭 齋藤 結香

北島南幼稚園

TEL・FAX698-3573

教頭(兼務) 北島 千鶴 主 任 河島 恵子
教 諭 佃 志乃 教 諭 浅野 真理

北島町組織表

平成23年4月1日現在

町長 古川 保博
副町長 山本 廣
教育長 眞島 豪之
総務参事 北島 孝昭

所属名、電話、事務概要、職名、氏名

総務課

TEL698-9801 FAX698-3642

総合計画、財政計画、普通財産管理、議会
職員の任用、服務、統計、情報公開、電算管理
広報、消防防災、交通安全、国際交流

課長	藤本 宏	課長補佐	水野 和代
主査	大西 徹	主査	福井美穂子
係長	印藤 勤	係長	石田 克夫
係長	山本 由佳	主事	小松 真司
主事	山田 和義	主事	伊月 貴史
技能員	前田 孝徳		

税務課

TEL698-9803 FAX698-8494

町税の賦課徴収、国民健康保険税
介護保険料(第2号被保険者)

課長	水主 博文	主査	飯坂 桂司
係長	中西 康文	係長	神原 有加
係長	小山 武夫	係長	横山真理子
係長	生藤 健介	係長	平尾 和之
主事	弘永 怜也	主事	仁尾 友紀

住民課

TEL698-9804 FAX698-8494

戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、外国人登録
人権、選挙

課長	北島 周二	主査	栗田 洋美
主査	稲井 知子	主査	井住 孝士
主事	中村 美菜	主事	川口明日香

民生児童課

TEL698-9802 FAX698-8494

社会福祉、民生・児童委員、生活保護
重度医療等、母子・寡婦福祉、保育所入所

課長	尼寺 宗市	主幹	山田 勝子
課長補佐	田島 恵子	主査	森本 秀樹
係長	楨内 佳美	係長	岡田 好弘
主事	山根奈津美		

保育所

INS 698-3858 FAX698-3925

乳幼児の保育・健康管理、乳幼児の給食

所長(兼務)	山田 勝子	主任保育士	阿木 道代
保育士	梶原 里美	保育士	原田 佳美
保育士	大江 和代	保育士	海川 友子
保育士	藤田真由美	保育士	野口 直子
保育士	廣瀬 真希	保育士	近藤 幸恵
主任	富永 弘恵		

保険福祉課

TEL698-9805 FAX698-8494

国民健康保険、老人福祉、国民年金
介護保険、介護保険料(第1号被保険者分)
後期高齢者医療、包括的支援事業(介護予防)

課長	近藤 稔夫	課長補佐	中谷佐多子
主査	朝野 真紀	主査	藤田 久美
係長	武市 芳美	係長	山田謙一郎
係長	金磯 秀樹	技術係長	ジョーンズ敏子
主事	三木 一正	主事	岡田 慎也
主査	廣瀬 晃代(後期高齢者医療広域連合派遣)		

保健相談センター

INS 698-8909 FAX698-8925

母子・成人・精神保健事業、乳幼児医療
予防接種、生活習慣病予防、栄養指導

所長(兼務)	中谷佐多子	技術係長	瀧口 美紀
技術係長	大藤 恵	保健師	笹田 憲司
保健師	村上 明華	主事	喜田 慎也

生活産業課

TEL698-9806 FAX698-3642

環境衛生、公害防止、農業委員会、農地利用
衛生組合、農業・商工・観光

課長	田邨 勇二	課長補佐	村上 茂之
主任	撫養 秀樹	主査	藤田 浩章
係長	松浦 弘典	係長	三木 玲子
主事	新居 大輔		

清掃センター

INS 698-4052 FAX698-7450

一般廃棄物の収集・運搬、焼却施設の運転管理
容器包装リサイクル法、家電リサイクル法
集積所管理

所長(兼務)	村上 茂之	技術係長	井上 雅文
主任	中野 浩	主任	浅野 稔
主任	亀田 卓洋	主任	高橋 宏
主任	山田 幸生	主任	谷岸 勝吉

着任のご挨拶

北島小学校長 村瀬 雅之

新緑が鮮やかに映える季節となりました。

このたびの教職員定期異動により、藍住東小学校から北島小学校に転任して参りました。これまで数多くの大きな研究大会を開催し、子どもたちも先生方も大変優秀な学校だと聞いています。また、保護者の方や地域の方も教育に熱心で協力的な学校だとも伺っています。

今年度から小学校においては、学習指導要領が完全実施され、子どもたちに「生きる力」を身に付けるために、学習する時数

例年になく長かった厳しい寒さも終わり、暖かく若葉の美しい季節になりました。このたびの定期異動で、伝統ある北島北小学校に着任したことを、とても嬉しく思っています。

というのも、北島北小学校は、私にとっても懐かしい思い出のある学校だからです。実は、家は県外で会社勤めをしており、家の都合で徳島に戻って教員をすることにしました。その時

着任のご挨拶

北島北小学校長 飯田 史男

も増え、言語活動の充実が大きくな柱となっています。これらの内容を一人一人の子どもたちに定着させるために微力ながら一杯の努力をする所存です。

また、子どもたちが「学校大好き」「先生大好き」「友達大好き」と言える北島小学校にしたいと考えます。そのためには、家庭と地域・学校が連携して、子どもたちを育てていくことが第一です。どうか皆様のご協力を支えを頂けますようよろしくお願いし、わたしの着任の挨拶とさせていただきます。

に教育実習でお世話になったのが、この北島北小学校なのです。もう今から三十年近く前のことです。当然そんな昔のことを知っている人は誰もいないだろうと思っています。ところが、北小学校での初めての入学式の時に、ある来賓の方から、「先生は北島北小は二度目ですね。」と言われました。お話を聞いてみると、どうやらその方の子供さんの学級で教育実習をして

たことがわかりました。そして、その子供さんも現在教員をされているということも知りました。たった数週間の教育実習で関わったことを今でも覚えていて下さる方がいることを知り、とてもありがたく、嬉しく思うと同時に、教育に携わることに対する責任の重さを改めて認識しました。

北島北幼稚園・小学校の子供たちが、将来社会に貢献できるように、微力ではありますが、精一杯努める覚悟です。どうかよろしくお願い致します。

着任のご挨拶

北島小学校教頭 渡邊 真弓

このたびの定期異動により、北島小学校に転任してまいりました。

私が本校に勤務するのは、三度目です。一度目は、新任の学級担任として、二度目は教務主任として勤務し、三度目は教頭として赴任いたしました。

三度目の赴任の日に校歌を歌った時、その響きの中に、歴史と伝統を一途に守り抜いてきた風格と、凜とした潔さを感じました。そして、これまで北島北

学校で出会った子どもたちと保護者や地域の皆様の顔が次々に

浮かんできました。私自身の原点である北島小学校で勤務できることを誇りに思うと同時に、教師としての自分を育ててくださった皆様方に深い感謝の思いがつのつてまいりました。

子どもたちが笑顔で「学校が大好き」と言えるために、また、一人ひとりのよさが生かされ健全な育成ができるために、皆様と力を合わせ心一つにして、本校の教育活動を展開していく所存です。どうぞ、皆様方のあたたかいご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、私は、このたびの教職員定期異動により、北島北小学校より、東みよし町立足代小学校に転任致しました。

北島北小学校在任中には保護者の方々をはじめ多くの方々のご指導やご支援を賜り、職務を果たすことができました。心よりお礼申し上げます。

転任のご挨拶

前北島北小学校長 宮原 伸次

深緑がまぶしい好季節となりました。皆様にはますます、ご清祥のこととお喜び申し上げます。

北島北小学校の子どもたちは、素直で元気であり、自分の持つ力を十分に発揮し、生き生きと活動する子どもたちでした。保護者や地域の方々には「子どもたちのために」という熱い思いのもと、様々なご協力をいただきました。本当にありがとうございました。本校で勤めさせて頂いたことを心より有り難く思っております。

転任致しました足代小学校は、昨年度、PTA活動が文科大臣賞を受賞するなど、子どもたちのために地域をあげて取り組んでいる学校です。まだ一カ月にもなりません、素直で明るい子どもたちと共に、教職員と力を合わせて頑張っていきたいと思っております。

何より北島北小学校での経験を生かし未来を拓く子どもたちが輝くことのできる学校を創っていきたく思います。皆様のご指導・ご支援を今後ともよろしくお願いいたします。

終わりにになりましたが、北島町の益々のご発展と皆様のご健康とご多幸をお祈りし、ご挨拶といたします。

転任のご挨拶

北島小学校長 宮浦明彦

新緑がとてすがすがしく感じられる好季節になってまいりました。

かく接して下さり、本当に世話になりました。北島町で出会った全ての方々に感謝を忘れません。

このたびの平成二十三年度教職員定期異動により、三年間の北島小学校勤務を終え、地元の美馬市脇町小学校に転勤となりました。

今度は、地元、美馬市で新たな出会いや再会を大切にしながら、微力ですが誠心誠意与えられた職務に励む覚悟です。

この三年間、保護者や地域の方々、教育委員会や町行政の方々をはじめ、たくさんの方のご支援やご鞭撻のおかげで、何とか責務を果たすことができました。浅学非才の新任校長に温

終わりになりましたが、北島の益々のご発展と皆様方のご健勝、ご多幸をお祈りして、転任のご挨拶といたします。ありがとうございました。

転任のご挨拶

前北島小学校教頭 三橋 泰

春も深まり、木々の緑も色濃くなってまいりました。

このたびの定期異動により阿波市の林小学校へ転任することになりました。

での子ども達のすばらしい態度に感心させられたことを思い出します。また、ついこの前の卒業式での感動は今も強く残っています。

北島小学校では三年間お世話になりました。短い期間ではありましたが、私が期待していたとおり、本当にたくさんの方とのすばらしい出会いがありました。北島小学校に赴任した時、子ども達が大きな声ではっきりと挨拶ができることや、始業式

互いに学び合い「人と人とのかわりの中でこそ人は育つ」この言葉がピッタリと当てはまる学校だと思えます。私自身もたくさんの方々に鍛えられ、支えられていたことを改めて感じています。北島小学校に勤務できたことに心から感謝しています。

新しい学校でも人と人とのかわりを大切にし、頑張りたいと考えています。

最後に皆様方のご健勝とご多幸をお祈りし、転任のご挨拶といたします。

町内一斉清掃のお知らせ

生活産業課

●実施日時

五月二十二日(日)午前八時三〇分より。小雨決行。(＊雨天の場合は五月二十九日(日)に延期)。

●実施内容

各地域の除草、空き缶・空きびん拾いの清掃。(ただし、ヘドロや粗大ごみ・不燃物は収集しません)

また、地域に清掃する場所がない環境衛生組合の方は、お近くの幹線道路の除草作業にご協

力をお願いします。

●雑草、空き缶・空きびんの収集依頼について

五月十三日(金)までに生活産業課へご連絡ください。

●薬剤の配布(小溝の害虫駆除剤)

五月十二日から五月二十日の期間内に庁舎二階生活産業課にて配布します。

お問い合わせは生活産業課まで(☎六九八―九八〇六)

菊苗及びゴーヤ苗配布のお知らせ

生活産業課

*菊苗の配布です

町内のみなさま、町の花である「菊」を育ててみませんか？大菊や小菊の苗を無料で配布いたします。ぜひお越しください。

とき 六月十二日(日) 午前十時より

ところ 総合庁舎西側車庫



北島北小学校玄関前
北島南小学校玄関前

(一人五鉢の配布で菊苗がなくなり次第終了します)

十月下旬に「菊花展」を予定しております。

一鉢からでも出品できる一鉢コーナーを設けており、年々、一鉢出品者が増えていきます。

あなたが育てた菊も、菊花展に出品してみませんか？

*ゴーヤ苗の配布です

菊苗の配布とあわせてゴーヤ苗を配布します。一人三本の配布を予定しており、なくなり次第終了します。

「緑のカーテンコンテスト」を実施致しますので、自慢のゴーヤを育てて応募してください！
*詳しいことは、生活産業課(☎六九八―九八〇六)までお問い合わせ下さい。

行政相談委員が委嘱されました

当町担当の行政相談委員岡田和子さん、藤田俊男さんが、平成23年4月1日付けで総務大臣から引き続き再委嘱されましたのでお知らせします。

役所等の仕事について、苦情や意見・要望がある方は、行政相談委員へお気軽にお申出ください。



行政相談委員 岡田 和子 さん

住所：北村字新川屋27

電話：698―3455



行政相談委員 藤田 俊男 さん

住所：新喜来字南古田27

電話：698―5909

下水道課からのお知らせ

①下水道を利用できる区域が拡大しました

平成二十三年四月一日より、左図の赤色区域の皆様は公共下水道が利用できるようになりました。この区域内で、平成二十三年九月末までに改造工事を行い下水道へと接続されますと、**最大二〇万円**の助成金制度がありますので、ぜひ活用するようにしてください。

また、黄色の区域内で、まだ下水道へ接続されていない方でも最大一〇万円から一五万円の助成金制度があります。

②受益者負担金の減免があります

下水道へ接続されると「受益者負担

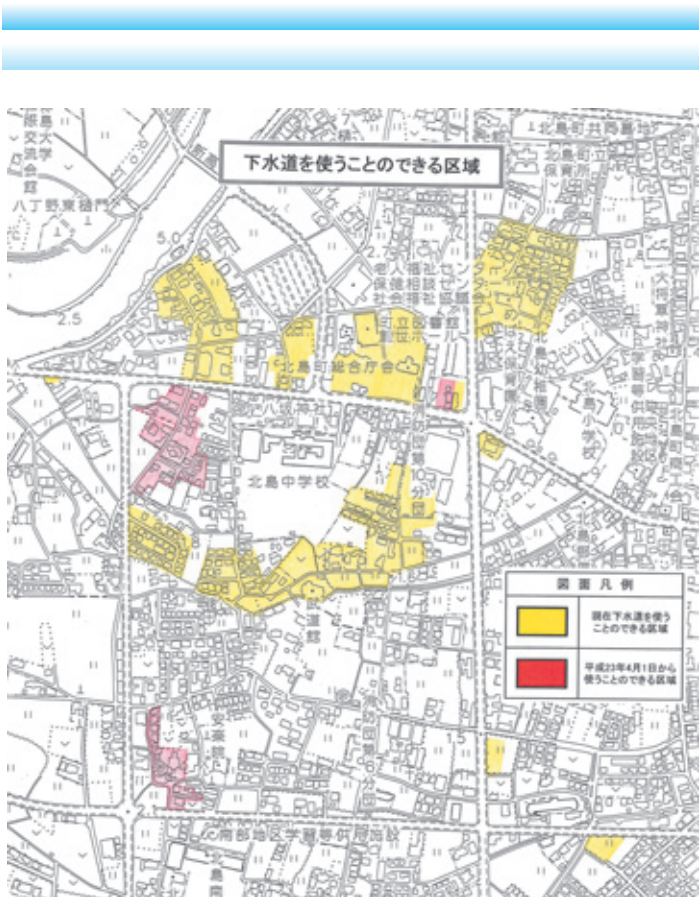
金」を納めることとしておりましたが、

平成二十三年四月一日より、一般住宅等（新築および事業所は除きます）は、供用開始から一年の間に接続されると、減免制度が適用されるようになりました。

すでに接続された方および着色区域内の皆さまにつきましても同様となります。助成金制度と受益者負担金の減免制度を活用し、一日も早く公共下水道へ接続をしていただけますよう、よろしくお願

いします。ご不明な点がございましたら、下水道課までご連絡ください。

下水道課 ☎ 六九八—九八一八



《 ごみ ニ ュ ー ス 》

今月のごみ対策啓発優秀ポスター



北島中 竹崎 千夏

「PETボトル」と「プラマークのついたプラスチックごみ」の更なる分別をお願いします!!

昨年4月より「PETボトル」と「プラマークのついたプラスチックごみ」はそれぞれ別の収集車で収集しています。住民の皆さんのご協力により、分別の状況は改善されてきています。

容器包装プラスチックごみの日に収集しているのは、「ペットボトル」と「プラマークのついたプラスチックごみ」です。それぞれに分別をし、水洗いをしてから別々の袋に分けて出してください。「ペットボトル」は、キャップをはずしラベルをはがして軽く中をすすいで出してください。「プラマークのついたプラスチックごみ」は、汚れや中身を水洗いしてから出してください。

また、ペットボトルマーク、プラマークのついていない「その他のプラスチックごみ」は、容器包装プラスチックの収集日には収集しませんので、不燃ごみとして清掃センターに持ち込むか、収集依頼の「専

用はがき」により申込みをしてください。今後とも「分別、減量、資源化」にご理解、ご協力をお願いいたします。

*「専用はがき」は、ごみカレンダーの巻末についています。ごみカレンダーは、役場生活産業課・清掃センター・図書館等公共施設の他、JA北島支所、郵便局、商工会などに置いてあります。

①可燃ごみの月別収集量

	2月	3月	4月
平成22年度	262t	328t	341t
平成23年度	258t	315t	?t
増減量	😊 4t減	😊 13t減	😊?

“決められた日・時間・場所に、決められたごみを正しく出しましょう”

保健相談センターだよ

お問い合わせ・申込先
☎ 六九八―八九〇九
☎ 六九八―八九二五

ヤング健診を受けよう！ (申込制)

「若いから健診を受けなくても大丈夫。」と思っていませんか？確かに、どこか体の調子が悪いなどの自覚症状はないかもしれませんが、若いか太っていないからとか関係なく、血液検査や尿検査をしていないと体の中の状態はわかりません。なかなか健康診断を受ける機会がないヤングな方々を対象に、次のとおり健康診断を実施しますので、これを機会にぜひ受診してください。

○日時

六月十二日(日)

(受付) 午後一時三十分～三時

*予約時間は三十分ごとに受け付けています。

○場所・申込先

北島町保健相談センター

○申し込み締切日

六月二日(木)まで

○対象

今年度二十～四十歳未満の方で、北島町に住民票がある方。
(昭和四十七年四月一日～平成四年三月三十一日生の方)

○検査内容

身体計測、血圧、血液検査(血中脂質、肝機能、血糖検査、腎機能、尿酸値)、尿検査など。

○健診料金

千円

○持参物

受診券、問診票、健診料金(受診券、問診票はお申し込み後、こちらから個別にお送りします。)

○出前講座できます！

～私たちは皆様の健康づくり活動を応援しています～

保健相談センターでは、町民の方の健康生活をお手伝いさせて頂きたい。『出前講座』を実施しています。皆様の「生の声」をもとに、健康について一緒に考えられる『出前講座』を行っていきます。

『出前講座』においては、職員が持つ専門性を活かし、皆様を持つている健康に関する様々な興味・疑問などを一緒に考えていきたいと思えます。

例えば、こんな講座ができます。
・メタボリックって何が怖いのか？

・自分に合った食事内容は？
・健診結果の見方と生活改善について

以上のような健康に関する内容であれば、ご要望にお応え致します。

町内どちらでもお伺いします。もしくは、保健相談センターでの講座も開催できます。(部屋の空き状況次第)

『出前講座』を希望される方は、日程・内容について一度保健相談センターまでご相談ください。もちろん**無料**となっております。

○対象

北島町の住民の方で、四～五人以上の集まりであれば、ご利用になれます。

*ただし、営利目的の団体の集まりには、参加できません。

高齢者の肺炎球菌ワクチン接種費用の一部助成

肺炎球菌による肺炎は成人の肺炎の二五～四〇%を占め、特に高齢者での重篤化が問題になっています。肺炎球菌は、その他に、気管支炎、副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎などを起こす細菌としてよく知られています。

肺炎球菌ワクチンは、肺炎のすべてを予防するワクチンではありませんが、接種することにより、予防効果が期待されます。

(健康な人では、少なくとも五
年間は抗体レベルが上昇した状態が続くと言われています)

北島町では、平成十九年から高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種費用の一部を助成しています。

このワクチンは、接種するかどうかは各目の判断で行う任意接種となりますので、接種にあたっては医師と十分ご相談ください。

○対象

北島町に住民票がある七十五歳以上の方

*ただし過去に北島町の肺炎球菌ワクチン接種費用助成を受けたことがある方は対象外

○自己負担額

六千五百円

*助成額 千円(生涯一回限り助成対象)

○接種方法

事前に保健相談センターに申し込み、予診票の交付を受けてから、受託医療機関で接種を受けてください。(医療機関には、事前に予約をして下さい)

○受託医療機関

いのもと眼科内科、越智外科内科胃腸科、片山医院、北島こどもクリニック、健生きたじまクリニック、こまつばら整形外科、高田整形外科病院、田根内科、新居内科、平野内科、堀口整形外科、三木クリニック、山

司法書士の相談日

日時 五月二十六日(木)
六月二十三日(木)
午前十時～十二時(要予約)

今年度の自動車税の納期限は五月三十一日(火)です。納期内に納めて下さい。

自動車税の領収証書に添付されている納税証明書は、車検(継続検査又は構造等変更検査)の際に必要です。から、大切に保管してください。

五月は、軽自動車税及び固定資産税都市計画税1期分の納付月です。納期限(五月三十一日(火))までにお近くの金融機関・郵便局で納付してください。

また、町税の納付は確実に
便利な口座振替をご利用ください。

防災情報の周知

三月十一日に発生した東日本大地震では、各地における避難率の低さが報じられており、防災情報の周知徹底の難しさが改めて浮き彫りになりました。

北島町では徳島県沿岸部に津波警報および大津波警報が発令されたことを受けて、災害対策本部を設置し、北島町河川沿岸部に対し、避難勧告を発令しました。

しかしながら、避難勧告の意味合いや放送内容が分かりづらいといった声が多数寄せられました。こうした反省を今後に生かすために以下の点について、ご理解いただきますようお願いいたします。

(1) 津波避難の心得について

①直ちに避難する
直ちに避難所等に避難してください。津波は繰り返し来襲します。警報・注意報が解除されるまで、避難場所にとどまりましょう。

②非常持ち出し品を準備しておく
避難が長期化することも予想されます。非常食、水、ラジオ、懐中電灯、衣類などを用意し、たえず身近に置いてすぐに持ち出せるようにしましょう。

③その他

津波が来る恐れがあるときに、興味本位で河川に近づくことは絶対におやめください。

(2) 「避難勧告」と「避難指示」の違いについて

災害時にはその状況に応じて「避難勧告」と「避難指示」を発令する場合があります。「避難勧告」は避難を進め促すもの

地域包括支援センター

「太極拳講座」 新規受講生募集

北島町では、六十五歳以上(三月三十一日現在)の住民の健康づくりと介護予防のために太極拳教室を開催したいと思っております。

平成二十三年度の新規生徒を募集しますので、今までに地域包括支援センターで行った「太極拳教室」に参加されたことのない方で、運動を始めてみようと思われる方はこの機会にぜひご参加ください。この教室は二年間継続教室です。

申し込み期間

五月九日(月)～五月二十日(金)

定員

二十五名(多数の場合は抽選)

です。一方、「避難指示」は被害の危険が切迫したときに発せられるものです。よって、「避難勧告」より、「避難指示」の方が拘束力が強く、「避難指示」が発令された場合は、速やかに所定の避難場所に避難してください。



教室開始

六月十五日(水)
午前十時四十分～午前十一時四十分まで

◎受講が決定した方には詳細をご案内いたします。

お申し込み、お問い合わせは、地域包括支援センター(☎六九八―八九五―)

「わたしらしくこの町で過ごすためのつどい」開催のご案内

このつどいは「NPO法人 YOUNG&young」が、子どもから高齢者の方までが地域の中でつながりを持ち、いきいきと自分らしく暮らせることを目標に行います。

今回は、高齢者になり介護が必要になってもあなたらしさを

野外焼却(野焼き)の禁止について

焼却施設を用いずに廃棄物を焼却処分する、いわゆる「野焼き」が問題となっていますが、野焼きはダイオキシンの排出という面でも特に問題があります。

法律に罰則も設けられており、違反した場合は、「五年以下の懲役若しくは一、〇〇〇万円以下の罰金又はこの併科」に処することが規定されています。

生活ごみは分別して、指定日の決められた日にごみ出ししてください。ごみは大切な資源で

失わずにいてほしいという思いで開催いたします。どうぞ皆様お気軽にお越しください。

日時

六月十一日(土)
午前十一時～午後二時まで

場所

北島町役場七階大ホール

当日プログラム(予定)

- ◎子どもバレエ発表
 - ◎太極拳
 - ◎老人クラブ踊り
 - ◎町内介護事業所からの発表
 - ◎参加者みんなでおこなうレクリエーション
- 詳しくは「NPO法人 YOUNG&young」代表本郷までお問い合わせください。
☎六九八―一五九〇

す。ルールを守って、出しましよう。

直罰の対象とならない焼却(いものつる焼却・もみから焼却等)であっても、住宅密集地や、農地、山林など地域の状況によって、周囲の環境衛生上問題となる場合は、県、市町村の指導の対象となりますのでご注意ください。

問い合わせ先

北島町役場生活産業課
☎六九八―九八〇六

お知らせ

『毎月20日はあいさつ運動の日』です。
5月のあいさつ運動は5月20日(金)に行います。

さわやかな「あいさつ」で1日を気持ちよく過ごしましょう。



北島町青少年健全育成町民会議

旧日本赤十字社救護看護婦の皆様へ 旧陸海軍従軍看護婦

慰労給付金の支給対象とならない方に内閣総理大臣名の書状が贈呈されます。

先の大戦において戦地等に派遣され戦時衛生勤務に服された、旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦のうち、以下の要件を満たす方に対して、下記により内閣総理大臣の書状を贈呈いたします。

書状の贈呈は、請求に基づいて行うこととしておりますので、書状の請求をされる方は、**総務省大臣官房総務課管理室へ直接請求書類を送付**してください。

1. 請求することができる方

旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦で、外地等（別表に定める事変地の区域又は戦地の区域）における勤務経験を有する方。

ただし、日本国籍を有する方で、本人限りとします。

2. 請求書及び添付書類

請求に必要な下記書類に必要事項を記入し『総務省大臣官房総務課管理室』に直接送付してください。

- (1)書状に関する請求書
- (2)勤務期間に関する経歴書
- (3)請求時の戸籍抄本又は住民票（どちらか1通）

3. 請求期限

書状の請求期限は、平成25年3月31日までです。

4. 請求書類の送付及び問い合わせ先

〒100-8926 東京都千代田区霞が関2-1-2

中央合同庁舎2号館8F

総務省大臣官房総務課管理室 業務担当

☎03(5253)5182

平成二十三年度

生涯学習講座受講生募集

いつでも、いつでも、

いつでも、いつでも、

いつでも、いつでも、

いつでも、いつでも、

いつでも、いつでも、

いつでも、いつでも、

六月から始まる生涯学習講座の受講生を募集します。

「何かをはじめたい」というあなたの参加を待っています。

①ボランティア養成講座（手話学習）

目的▼地域ボランティアグループと協力し、体験と交流を通じて手話ボランティアの養成を目指します。

日時▼六月六日～毎週月曜日

十九時～二十一時

目的▼体操を通じた高齢者の学習・社会活動の場として、明るい地域づくり、仲間づくりをすすめます。

日時▼六月二日～毎週木曜日
十三時三十分～十五時

場所▼庁舎 7階大ホール

会費▼六カ月六千円

③さわやか「羽衣体操」レディース（体操）

目的▼体操を通じて交流を図り、

目的▼町民体育センター

日時▼六月三日～毎週金曜日
九月三十分～十一時

場所▼町民体育センター

会費▼六カ月六千円

③さわやか「羽衣体操」レディース（体操）

目的▼体操を通じて交流を図り、

文書紛失について

民生児童課

このたび、NHK徳島放送局より送付のありました「放送受信料の免除対象者の一覧表」の一部を課内で紛失いたしました。今回紛失いたしました文書の内容は、NHK受信料免除確認のため、生活保護を受けられている方の名簿が記載されたものです。

今回の紛失により、名簿に記載されているご本人はもとより、NHK徳島放送局様をはじめ各

関係者の皆さまに多大なご迷惑をおかけいたしましたことに対し、深くお詫び申し上げます。今後、再発防止のため細心の注意を払い、このような事が二度と起こらないように、事務改善を行うとともに文書の取り扱いについて、民生児童課をはじめ役場全職員がより一層厳格に事務処理を行ってまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

戦後強制抑留者の皆様へ

シベリア戦後強制抑留者に対する特別給付金の請求受付が、平成22年10月25日(月)から始まりました。

- ・対象者は、戦後強制抑留者で平成22年6月16日に日本国籍を有するご存命の方です。
- ・請求受付期間は、平成22年10月25日～平成24年3月31日です。
- ・当基金から請求書類をお送りします。まだ、お手元に届いていない方は、当基金にお電話下さい。

(ご連絡・お問い合わせ先)

独立行政法人平和祈念事業特別基金

事業部特別給付金担当

0570-059-204 (ナビダイヤル)

(IP電話、PHSからは03-5860-2748)

受付時間 平日9:00～18:00

(土曜、日曜、祝日はご利用いただけません)

スポーツ

北島北公園総合体育館

サンフレッドだより

行事予定(5月・6月)

★5月22日(日) 9時 徳島バス
ケットボールリーグ

★5月29日(日) 9時 第19回夏
季ミックスバレーボール大会

★6月3日(金)～6日(月) 9時
徳島県高等学校総合体育大会
バスケットボール

★6月11日(土) 9時 北島町ド
ム


ツジボール大会
★6月12日(日) 9時 第40回北
島町卓球大会

★6月18日(土)～19日(日) 9時
第30回医科学生バスケットボ
ール大会

★6月24日(金)～25日(土) 9時
板野郡中学校総体 卓球

★6月26日(日) 9時 徳島バス
ケットボールリーグ

*お問い合わせ
北島北公園総合体育館(サン
フレッドドーム)
☎697-3241



北島町グラウンド
ゴルフ協会だより

「板野郡GG藍住大会」

期日 3月23日(水) 参加数170名
場所 名田橋下河川敷グラウンド
優勝 井上 周三 53打

「総会及び春季大会」

期日 4月1日(金) 参加数55名
場所 北島町中央グラウンド

総会

役員改選

会長 中村 榮次(総括)
副会長 柏木 操(運営警担当)

〃 三木 栄子(会計担当)
〃 武知 功(事務局担当)

監事 宮本 寿
〃 倉 照子

理事

井上 周三、関 憲二
阿部ヒサエ、勢井 梅吉
住田美代子、八木ユキ子
五島 幸夫、三木 栄子
武知 功、阿部 信吉
中村 榮次

「春季大会」

優勝 岡久 健治 29打
準優勝 三木 栄子 36打
第3位 吉田千恵子 38打
第4位 井上 周三 38打
第5位 村上 寛治 38打



表彰状を囲んだ選手の皆さん

優勝 第四回やまびこ杯シニアソフトボール大会県予選 北島体協シニアAソフトボール部

去る4月3日・10日の2日間、
県下より9チームが参加して行
われました。

試合結果は次の通りです。

一回戦 不戦勝
二回戦 池田2-12北島
三回戦 桑野0-1北島
優勝戦 北島5-1津田

尚、四国大会は4月30日、5
月1日の2日間、三好市池田町
で行われます。その大会に県代
表として参加します。



県内外の大会において井出
さんが活躍し、県外大会
では中村さんが初の上位入
賞した。

北島町TBG
協会だより

月・日	大会名称	チーム員	成績	HD	NT
3・26	三月度ベアマッチ大会 場所 親水公園ゆとり芝コース	26名	優勝 池田 滋 前川 秋男 二位 福島規矩夫 岡部 文子 三位 志内 康訓 藤崎恵美子	35	10 29
4・3	第六回瀬戸大橋カップニオー 場所 瀬戸大橋記念公園芝コース	159名	男子 ゴールド 四位 井出 輝久 男子 シニア 四位 中村 俊一	76	72 73
4・9	四月度月例大会 場所 親水公園ゆとり芝コース	42名	優勝 前川 秋男 二位 井出 輝久 三位 ベスグロ 吉村 和馬 四位 井出 輝久	80	72 69 60
4・10	日比クラブ交流大会 場所 玉野市林間コース	88名	男子 四位 筒井 英幸 女子 二位 岡部 文子	85	73



魅力いっぱい生涯スポーツ
あらゆる世代と一緒に
いつでも、どこでも楽しめる

北島町
ゲートボール
部だより

ゲートボールはスティックで
ボールを打ち、コート内の3つ
のゲートを通過し、最後にコー
ト中央のゴールボールに当てる
までの合計得点を競うスポー
ツです。



また、運動場、
公園、河川など
に手軽にコート
をつくることが
できます。

性別や体力の差にとらわれず
子どもからお年寄りまで、全世
代がゲームを通じて楽しく交流
できるスポーツです。競技時間
は30分間で、学校や職場のお昼
休みなどにも気軽に楽しむこと
ができます。

生涯にわたって楽しむことがで
きます。
ゲートボールの誕生秘話と最
新事情や、医学調査で立証され
た健康への効果については次号
で。



少年を 守ろう 欄

板野東部青少年センター事務所
(松茂町役場内)
電話六九九一三四四一
相談 電話六九九一六六一一

平成22年度の板野東部青少年補導センターの活動状況

はじめに、当補導センターにおける平成22年度の活動状況について説明します。まず街頭補導活動における補導人員は、総数97人で前年度に比べ50人(106.4%)の大幅増となりました。その内訳の行為別をみると、喫煙42人、不良交友40人、怠学14人、飲酒1人となっています。次に不審者情報については、13件で前年度に比べ6件(85.7%)の増加となりました。内容については声かけ5件、露出1件、盗撮2件、尾行3件、器物損壊1件、傷害1件であり、中には事件化したものも見られました。

続いて有害環境の浄化活動として取り組んでいる有害図書類の回収状況については、回収した雑誌・DVD等の点数は総数373点でその内有害図書類が293点(78.6%)で、有害図書類については100点強の減少となりましたが、白いポストの中に一般ゴミが目立ち、回収作業の妨げとなることも多々ありました。

また、巡回中に気づいた点として、フジグランゲームセンター前や屋外喫煙所における喫煙行為が目につきました。特に、

各学校が早く下校となる日(テスト期間中や職員研修の日など)においては、育成センター管内以外の校区からの生徒は明らかに増え、複数での喫煙等が見られます。また、生徒同士での交流が増える反面、トラブルになりやすい側面も考えられます。引き続き午前中の怠学補導、午後からの街頭補導を含め、補導員さんにご協力いただいております。薄暮補導、夜間補導、各町イベント時における特別補導の充実を図ると共に、青色回転灯車両による防犯パトロールの方も定期的に実施し、管内の安全・安心を見守っていきたく思いますので、ご協力のほどよろしくお願い致します。

平成二十三年度在宅親子フォロー事業
事業ペアネットさくら会員募集

ペアネットさくらは在宅で過ごしている0歳から5歳までの子どもとその保護者が参加して一緒に遊び・学び・健やかに育つ機会を提供しています。たくさんの方の参加をお待ちしています。

募集期間 三月一日(火)〜随時
実施日時

徳島北警察署広報 ☎698-0110

春の全国交通安全運動

今年、「春の全国交通安全運動」が5月に実施されます。運動期間中に県下各地で様々な交通安全キャンペーン等が開催されます。この機会に積極的に参加し、県民総ぐるみで交通安全に対する意識を高め、悲惨な交通事故をなくしましょう。

期間 5月11日(水)から5月20日(金)までの10日間

- 子供と高齢者の交通事故防止
保育所、幼稚園、小学校等の周辺道路では、子供や高齢歩行者、自転車利用者に配慮した運転に努めましょう。
- 自転車の安全利用の推進
交差点では一時停止と安全確認を励行し、夜間にはライトの点灯を徹底し、反射材用品等を活用しましょう。
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
家庭でシートベルトとチャイルドシートの着用効果を認識し、同乗者全員に正しく着用させましょう。
- 飲酒運転の根絶
地域ぐるみで飲酒運転を許さない環境づくりに努め、飲酒提供飲食店等では飲酒運転撲滅協力店への加入及び、ハンドルキーパー運転を推進しましょう。

～警察職員募集～

- 警察官 A (大卒程度 男女)
 - 資料配布 5月13日(金)
 - 受付期間 5月17日(火)から6月3日(金)
 - 第一次試験 7月10日(日)
 - 警察事務 (大卒程度)
 - 資料配布 5月13日(金)
 - 受付期間 5月17日(火)から5月31日(火)
 - 第一次試験 6月26日(日)
- 詳しくは徳島北警察署まで！
☎698-0110

子どもたちの安全を守るため、 5つのやくそく 教えましょう！

- 知らない人につれていかない
- 誰かにつれていかれそうになったら「たすけて！」と大声でたすけをよぶ。
- ひとりでは遊ばない。
- 友だちが知らない人につれて行かれそうになったら大声で助けをよぶ。
- 遊びに行く時はどこでだれと遊ぶか家の人に言ってから出かける。

在宅当番医割出表

5月22日	板野：近藤内科医院 ☎672-5630
29日	板野：新野医院 ☎672-0571
6月5日	板野：みやざき内科診療所 ☎672-6618
12日	上板：井内内科 ☎694-5353



蜂須賀当主が使用した千山丸(手前)と至徳丸の模型(縮尺1/20)

知識もない壮年ばかりのうえ、正確な設計図も見本も無いという状態から、ほとんど手探りの製作にとりかかりました。途中で行き詰まった時、神戸にある博物館を見学に行き大きな突破口となりました。船の種類としては御座船、千石船、漁船、屋形船と色々な型の違う船がありました。造るのに苦労は付き物でした。写真だ

私は長年していた大工仕事をやめ、何もしない日々を過ごしていました。しばらくして近くの運動公園で、朝六時三十分より体操をしていると、その事を聞き、毎日通うようになりまし。そのうち、ある人からNPO法人教育倫理プラザへの、又友人からの誘いがあり、社会奉仕をするとの事で神社、お寺、公園、道路のちり拾いなどをし、その内に手芸、習字、男の料理(手打うどんとかそば)をしました。そして壮年交流会活動

として、社会見学をしたりしました。そこで木工に出会いました。江戸時代の船という事で、江戸時代歴史的模型工房に出会い、その時代の船、倭船を作る事になりました。船について材料は

けでは寸法が分からないので、まず大きさを決め、その後船底の長さを決めてから、割箸を使って一段一段ボンドで接着しながら積んで行きました。船の型にするには、横に段々と広くするので船の型にするのが難しく、船と無いは直線が難しいので苦労をしました。でも好きな道、作るのにもなれて楽しくなりました。最後の目標は、豪華客船で長さが二百米もある「飛鳥」の模型に挑戦をしてみたいと思っています。



(492)



中村

藤島順一郎

倭船の模型づくりを楽しむ

テクノスクール7月入校生募集

- 【訓練科】 事務科
- 【訓練期間】 7月11日～10月7日
- 【訓練実施場所】 龍昇経理情報専門学校 (徳島市蔵本町)
- 【受講料】 無料 (教材費等別)
- 【対象】 離転職者で、公共職業安定所から受講指示又は受講推薦を受けた人 (学歴・年齢・性別は問いません)
- 【申し込み】 5月13日～6月9日までに居住地を所轄する公共職業安定所へ
詳しくは、公共職業安定所、又は県立鳴門テクノスクール (☎686-4752へ)

日時 5月15日～5月31日
午前10時～午後4時
会場 北島町役場西隣 サンライフ内
世界一小さな美術館
連絡 澤口 (☎698-1858)
作品約15点 入場無料



宮本昌樹絵画展

町報俳壇

連翹の風払ひては黄をこぼす
登る人下る人あり花の山
日の永し句会の資料広げけり
誰かしら会釈で過ぎる春日傘
退院の八十路の夫に分葱和え
葉桜や母に揃える試歩の靴
投げ出せる足裏つややか昼寝の児
老通路歩く功德に無の心
桜咲く在に断層ある恐れ
敵門を潜りて蟻の登城かな
朧夜のおぼる纏ひて帰宅せり
里山や見渡す限り桃の花
棟上げの餅に混ざりし桜鯛
三回忌終えし安堵や花は葉に
春の宵バックの母に近か寄らず
県境の町石埋れ閑古鳥
一色の花菜の海に溺れけり

青木 拓郎
阿部 蒼空
大西 通世
阿部久美子
川村ユキエ
近藤 与祢
滝上 由香
仁木つとむ
広瀬 徳江
松岡 乙
松浦 勝江
村田みどり
森 しげる
長尾寿美子
村尾 芦月
橋本まさよし
山本 和子

支え合う仲間



北島町人権教育指導員

大橋 貞比古

本年四月より、本町教育委員会で世話になることになりました。よろしく願いいたします。

さて、東日本大震災の影響で

開催が危ぶまれた本年度の選抜高校野球大会の選手宣誓は多くの人たちに感動を与えました。選手宣誓をした創志学園の野山慎介主将の宣誓文を紹介し、なぜ彼の宣誓が人々の心を打ったのかを考えてみたいと思います。

「宣誓。私たちは十六年前、

人権問題におもう

阪神大震災の年に生まれました。いま、東日本大震災で多くの尊い命が奪われ、私たちの心は悲しみでいっぱいです。被災地ではすべての方々が一丸となり、仲間とともに頑張っておられます。人は仲間を支えられ、大きな困難を乗り越えることができます。と信じています。私たちに今できること。それはこの

大会を精いっぱい元気を出して戦うことです。『がんばろう！日本』生かされている命に感謝し、全身全霊で正々堂々とプレーすることを誓います。」
この宣誓で私たちが感動した言葉は、「人は仲間を支えられ、大きな困難を乗り越えることができます」という力強い言葉です。この言葉は東日本大震災で被災した人々を勇気づけましたが、広くは私たち日本人に、仲間の大切さを強く訴えました。今テレビで、「私たち日本人が今できること」というテーマで多くのタレントが日本人の仲間としてできることを具体的に訴えています。あのCMは選手宣誓をした野山慎介君の思いに通ずるものがたくさんあります。

ところで、支え合う仲間とは、本当の仲間とはどんな仲間でしょうか？
一つめは、相手が今置かれている状況を理解し、どのように仲間と接していけばよいかを考慮行動できる人。
私たちは、相手の立場に立つことは難しいと思いますが、相

手に寄り添い相手の痛みをわかって努力することはできません。その結果、相手を理解してその痛みを少しでも和らげることもできません。そして、痛みを和らげる方法を考え、そっと手を差し出すことによって本当の仲間になれるのです。

二つめは、自分が苦しい時に「苦しい」と安心して言え、それを聞いてくれる人。

私たちは、いつも悩みやストレスを抱えています。その苦しみを解決するために、自分自身で何とかしようと努力しますが、解決しきれないことがよくあります。そんな時胸の内の苦しみを親身になって聞いてくれることによって、その人自身の苦しみが少しでも和らぎます。相手の苦しみを理解し、共に考えてくれる人こそ本当の仲間です。

三つめは、同じ目的に向かって協力し合える人。
私たちは、社会という組織の中で生活しています。そして、色々な集団に属して活動していますが、その集団の中で、心地良い人間関係が保てることを望んでいます。そのために個人の努力も必要ですが、その集団が同じ目的を持って協力して行動する時、強い絆が生まれます。そのような集団の中でこそ連帯感が生まれ、信頼できる仲間となり

慶弔

(3月届分)

おめでとう

- 中川 晋一 阿波市
- 鎌倉 遥奈 江尻
- 早苗 和彦 高房
- 後藤 悠加 高房
- 谷川 典幸 鯛浜
- 梅本 典香 鯛浜
- 長岡 秋光 中村
- 森岡 優子 名西郡
- 春藤 勝弘 中村
- 井内 美保子 鳴門市
- 落合 佑哉 江尻
- 橋本 彩花 鳴門市
- 藤田 康平 卓子
- 長女 真央 鯛浜
- 石川 晋也 真理
- 四女 桃己 鯛浜
- 瀬文 章 晶子
- 長男 陽奏 中村

- 吉田 哲也 尚子
- 多田 耕次郎 新子
- 松本 憲治 北村
- 手塚 大祐 北村
- 尾形 竜郎 江里子
- 深江 一博 千尋
- 里見 壽朗 中村
- 中山 大輔 高房
- 久米 井英雄 理恵
- 日野 宜史 志保
- 姫路 高志 成香
- 柴田 四郎 真希子
- 二女 結花 中村
- 米津 榮作 (79歳) 鯛浜
- 竹岡 キクノ (82歳) 中村
- 武田 安博 (82歳) 北村
- 池上 和夫 (77歳) 高房
- 伊賀 宏 (84歳) 北村
- 岡本 シゲ子 (81歳) 高房
- 高井 ハルエ (85歳) 中村
- 酒井 孝太郎 (99歳) 江尻
- 山本 弘子 (83歳) 鯛浜
- 吉田 大輝 江尻
- 多田 耕次郎 新子
- 松本 憲治 北村
- 手塚 大祐 北村
- 尾形 竜郎 江里子
- 深江 一博 千尋
- 里見 壽朗 中村
- 中山 大輔 高房
- 久米 井英雄 理恵
- 日野 宜史 志保
- 姫路 高志 成香
- 柴田 四郎 真希子
- 二女 結花 中村
- 米津 榮作 (79歳) 鯛浜
- 竹岡 キクノ (82歳) 中村
- 武田 安博 (82歳) 北村
- 池上 和夫 (77歳) 高房
- 伊賀 宏 (84歳) 北村
- 岡本 シゲ子 (81歳) 高房
- 高井 ハルエ (85歳) 中村
- 酒井 孝太郎 (99歳) 江尻
- 山本 弘子 (83歳) 鯛浜

おくりやみ

議会だより

北島町議会

平成二十三年第一回定例会は、三月三日に開会され、三月十七日に閉会いたしました。

町長提出議案として「町長等の給与に関する条例の一部改正について」など二六議案、議員提出議案として「北島町議会委員会条例の一部改正について」など二議案が上程され、慎重審議の結果、いずれも原案どおり可決されました。

一般質問

町政全般にわたる一般質問は、土井公二議員、中野真吾議員、大溝典幸議員、伊勢政二議員、樋口富夫議員、武山光憲議員、増谷禎通議員で大要は次のとおりです。

い一般財源の負担は推計で約一、二〇〇万円の増になっている。

中学校三年生までに対象拡大すると、一般財源の負担は、さらに推計で約一千万円増加の約二、二〇〇万円となるので、財源の確保を考えると厳しいものがある。

(質問一)②

二年保育が今年度から始まるが、政府の政策の幼保一体をどのように考えているか。

(答弁)

現在政府では、二十一年十二月八日の閣議決定をうけ、主に三つのワーキングチームにより子どもの子育て環境についてのさまざまな検討会議が専門的に行われている。

また、その中で幼保一体化については「幼保一体化ワーキングチーム」として第六回まで検

討会議が行われており、その素案の概要が徐々に見え始めていく状況である。

一方、今春二十三年四月より幼稚園の二年保育を一部実施する予定としており、豊かな子育て環境の構築に向けた第一歩を踏み出そうとしている。

今後については、政府の検討会議の動向及び指針を踏まえつつ、町民のニーズを反映した幼保一体化に向け、保育所担当課と協議しながらソフト・ハード両面にわたる必要な整備を行っていききたい。

(質問一)③

先の県議会開会日に飯泉知事が、小学校三年生まで三五人学級にすると言われていたが、二十三年度から実施された場合、北島町の三校は教室が足りるのか。

(答弁)

二十三年度から小学校三年生まで三五人学級が実施されても、北島町各小学校とも現状の教室数で対応できる。

(質問一)④

二十三年四月から、小学校五年生・六年生に英語が必須になる。北島町の三校は準備ができて

いるか。

二十三年度から新学習指導要領に基づいて取り入れられる小

学五・六年生の英語教育は、担任が中心となり授業を行う。なお、北島町では十四年度から英語教育について力を注ぐため英語指導助手一名が町内三校を補助する体制となっている。

(質問二) 防災・防犯対策について

① まちづくり交付金の活用で町内三つ目の江尻防災公園整備事業を実施することであるが、中村地区・鯛浜地区・高房地区・新喜来地区等、まだ整備されていない地区がある。これについても整備していくのか。

(答弁)

二十三年度に、江尻防災公園の工事を予定しているが、中村地区をはじめとする未整備地区については、江尻における防災公園が終了した時点で、町の防災体制を再調査、再検討していく。

(質問二)②

北島小学校・北島南小学校は耐震化大規模改修工事も終わり、二十三年度は北島北小学校の耐震化大規模改修工事が控えている。この内容について伺いたい。

(答弁)

北島北小学校校舎における耐震補強工事については、北島小学校、北島南小学校同様、校舎外部に鉄骨ブレースを設置し建物の耐震化を図る。

また、大規模改修工事の内容については、外壁や屋上防水改修等、外部改修工事並びにトイレの洋式化・乾式化等のトイレ改修工事や、内部の塗装等の改修工事を実施する。

(質問三) 社会基盤整備について

下水道事業について整備も進み、供用開始地区も広がっているようであるが、受益者負担金について伺いたい。

また、つなぎ込みの工事費の負担が大きく、その上に負担金が徴収されるが、下水道の普及促進を図る上で受益者負担金の減免は考えていないのか伺いたい。

(答弁)

下水道は、住民の皆さまのご協力なくしては普及促進が図れないため、下水道へと接続する改修工事を行っていただいた方に、供用開始後の年数に応じて助成金を交付している。

しかし、工事金額はそれぞれの家の排水形態や敷地面積によつては高額になる例もあり、さらに受益者負担金もその土地の面積に応じて賦課されることから、改修工事自体への着手をためらっている方も少なくない。このため、今後は「普及促進」に重点を置くという観点から、下水道への接続時期に応じた受



土井公二議員

(質問一) 子育て支援について

① 医療費の助成について、中学校三年生まで引き上げる考えはあるか。

(答弁)

二十二年七月より助成対象年齢を小学校三年生までだったものを小学校六年生までに、町単

益者負担を減免する制度も考えていきたい。

中野真吾議員



(質問一) 揮発性有機化学物質の危険性について

化学物質(VOC)の身近にある危険性について

一) 先進国の中で、車の水性塗料が義務化されていないのは日本だけである。シックカー症候群になる可能性がある。

二) 化学物質過敏症の七〇%以上はアレルギー疾患にかかった人である。

この二点の理由から、VOCの危険性について広報すべきでないか。

(答弁)

揮発性有機化学物質VOCによる環境汚染例として、光化学スモッグ、シックハウス症候群等がある。シックビル症候群、シックカー症候群など、まだまだ聞き慣れないものではあるが、気密性の高い室の換気が不十分であると内装材に使用されている揮発性有機化学物質により、頭痛や呼吸器疾患などの症状があらわれる危険性があるようである。

被害を未然に防ぐためには、

消費者が揮発性有機化学物質の危険性について知識を持つことが大切なことであると思うので町報等で啓発していく。

(質問二) 自治体としての基本姿勢について

① 自治体基本条例の制定について、進捗状況はどうなっているか。

(答弁)

現在、先進市町村等の資料の収集作業を行っており、先進地における研修や問題点の抽出、委員会の設置等、条例制定に向けての作業を進めていく。

(質問二) ②

通年議会について、どうか考えか。

(答弁)

通年議会については、十六年の地方自治法改正に伴い、定例会の回数が増える等、自治体が任意に定めることができるようになったため、全国でも議会活性化の一環としていくつかの議会が導入している。通年議会の、メリット・デメリット等も含め、先進自治体の例を参考にしながら議会の皆さまと十分協議・検討していきたい。

(質問二) ③

総合計画の住民投票制度について、どうか考えるか。

(答弁)

長期計画を立てる上において、

住民の皆さまのご意見をお伺いすることは必要不可欠であるが、現在、長期計画の策定にあたっては各種審議会等にあらゆる分野の方々から委員としてご出席いただき、ご意見を伺っている。

住民投票制度に関しては、問題点もいくつか指摘されており、地方自治法の改正内容等も含め、各地方自治体の動向を十分参考に調査・研究していきたい。

(質問三)

① 通学路の安全について

カトーレック西側、町道二六号線の通学路の歩道部分の拡幅は、児童の安全のためにすべきでないか。

② 南小学校の北側、町道八号線から北への一七五号線の歩道の拡幅(水路上の歩道グレーチング)についても児童の安全のためにすべきでないか。

(答弁) 町道二六号線のご指摘の場所のように、用地買収などを伴うような箇所については、早急に歩道を設置し拡幅するのは難しい。しかし、町道八号線の交差点部のように学校周辺などの特に危険と思われるところについては、それぞれの状況を把握し、道路への路面表示や通学路を示す警戒標識などの交通安全対策を行っていききたい。

(質問三) ③

保育所周辺の駐車場問題について、根本的な解決がされないまま現在に至っているが、駐車場を借りるつもりはないのか。

(答弁)

現状として、保育所の送迎時での集中する時間帯は、朝の登所時(午前九時)と夕方のお迎え時(午後四時)の前後二〇分程度が、保育所内の駐車場がほぼ満車状態となっている。しかし、その時間帯以外の駐車状況は、「保育所内は一方通行」、「徒歩や自転車での送迎」、「お迎えが終わったときは速やかに帰っていただく等、お便りや保護者の方にお願いをし、ご協力をいただいているので、大きな混雑はなく保護者の方からのご意見等はない。

今後、引き続き保護者の方のご理解をいただき、また、状況を見ながら対応するように努める。

行政として、現状と今後の高齢化を踏まえ、

〇病氣・ケガ等に対応できる「友愛訪問員の確立」や「民生委員の増員」

〇地域商店の減少に対応する

「買い物代行」、事業所による「出張販売」や「産直市」

〇老人憩の家の有効活用として、地元住民の方で日中開放する

「地域交流と居場所づくり」

〇老朽化した憩の家の「建て替え」や障害となる段差や仕切りを取り除く「バリアフリー住宅化」

〇ごみ出しが集積所やゲージ地帯の場合「流し取りへの対応」や訪問介護員による「収集時間外ごみ出し」

など、どの程度の問題意識を持ち、対応策を考えているか。

(答弁)

民生児童委員・友愛訪問員の増員は予定していないが、地元での問題解決や、行政への相談窓口として関係課と一層の協力度体制の強化に努めていく。

(質問一) 高齢化社会への対応について

高齢で独り暮らしの方は、軽度生活援助事業で、承認され

買ひ物代行については、介護認定を受けている方は家事援助の中でホームヘルパーが、介護認定を受けていない方はシルバ

一人材センターに委託している買ひ物代行を行っている。



大溝典幸議員

暮らしの方は

今後増加傾向にある。独り暮らしでない方も通院方法や買出し等様々な問題が心配される。

介護予防事業として「小地区ふれあい会」を老人憩の家で開催し、介護予防や地元住民との交流の場を設けている。また、高齢者を対象とした「地域別ふれあい会」を町内三カ所にて開催し、地元民生児童委員も参加・協力いただいた。

老人憩の家改修については、改修が必要な施設は順次改修を検討する。

ごみ出しは、ケースに応じて柔軟な対応を行っている。

(質問二) 不審者対策について
昨年七月から本年二月までの町内不審者発生件数は八件と緊急事態である。

各学校の危機感は強く、既に巡視活動を実施している地域もある。また以前より、学校支援コーディネーター連絡会への要請として「下校時の見守りボランティア組織確立」が要望されている。

今以上に各種団体や組織への働きかけ、巡視活動員の増員や見守り体制の確立を促すべきである。十七年の第四回定例会で提案した「青色回転灯利用の防犯組織」の設立も行政支援が必要である。如何お考えか。

(答弁)

見守りボランティア組織・各種団体に、下校時の見守りを可能な範囲でお願いするとともに、

徳島北警察署に子どもの安心・安全な学校生活のため防犯対策について協力の依頼をしたい。

(質問三) 学校図書について

各学校の図書状況は、備品管理台帳により適切に管理されているのか。また、司書資格を持つ方を教育ボランティアとして登録し、活動していただくことや、創世ホール図書館との協働が望ましいと考えるが、現状と今後の対応策を伺いたい。

(答弁)

備品管理台帳は適切に管理している。

また、各学校図書室と北島町立図書館との関係については、まとまった本のあるクラスに一学期の間、貸し出しをする「団体貸し出し」という方法や、図書館ボランティアによる「出張読み聞かせ」などの連携はすでに行っている。なお、教育ボランティアによる「読み聞かせ」など支援をいただいている。

(質問四) 空き家・空き地の管理について

二十二年第一回定例会の答弁では○住民の方に指摘された現場の台帳化○土地所有者に年二回の除草指示の連絡○二カ月に

一回程度のパトロール実施等を伺ったが、未だ空き家の樹木に

より、周辺住民が迷惑している場所や通行の妨げになる場所が

ある。住民から連絡をいただくとのは毎回同じ家屋や土地であり、今以上の対策が必要である。

幾度かの警告の後、強制執行で個人宅の樹木剪定や除草が行える条例制定は可能か。

(答弁)

今後とも、所有者等にご理解をいただき、空き地等の環境保持にご協力いただけるよう粘り強く指導助言を行っていく。

(質問五) 各施設の定期補修について

図書館・創世ホール、北公園総合体育館、中学校建設と大規模な建築工事は概ね八年間隔で実施された。これは適正財政規模を基に適確な積算と実施計画によるものと考えている。

二十二年年度決算で町債残高は六二億円を越える見込みで、しばらくは町債償還が財政計画の課題である。しかし、この間においても、クリーンセンター・清掃センター・給食センター等は日々の安全稼働が求められ、老朽化への対応や性能維持の定期補修工事が必要である。

今後どのような計画と実施が予定されているか。

(答弁)

まちづくり交付金事業及び学校施設等耐震化事業については二十三年度で終了する予定である。今後は清掃センター・クリ

ンセンターなど各施設の定期改修工事についても計画的に改修工事を実施していく。

(質問六) 下水道について

現在までの事業費で二四億四千万円弱使われている。現在の接続戸数は四六戸(集合住宅含む)であり、昨年の処理場負担金約一、二六五万円を補うために接続推進の考え方。一方、起債残高や約十年で三〇%の進行状況であり、費用対効果を疑問視する考え方があ

現在の内容で事業を進めた場合、第一次事業認可区域完了までに公共分の総事業費はどの程度予測され、何年程度を予定しているか。

(答弁)

二十五年年度末を完成予定としていたが、これから行われる工事は生活道路となっている箇所での工事が多くなるため進捗が遅れることも予想され、事業認可期間の延伸も考えられる。この認可区域の完成には約五年程度必要であると考えており、事業費については約一八億円が必要になる。

(質問七) 都市計画について

都市計画区域とこれに伴う税金について、市街化区域と調整区域で異なる納税の有無、市街化区域の農地は調整区域と固定資産税が異なること、高層住宅

が禁止された地域等、公平といえるのか。二十二年第一回定例会の提案同様、総額を増やさず、町全体の負担とし、区域種類を改めるべきである。不公平の是正に早期見直しが必要でないか。

(答弁)

町全体として土地の利用状況や社会環境の変化に柔軟に対応した都市計画を進めていく必要があると考えている。

伊勢政二議員



(質問一) 健全な財政運営について

町税の減収及び自主財源の減少が続いている。収入の豊かさを示す財政力指数も年々悪化している。税収向上対策も必要不可欠だが、給食費無料化のように扶助費の増加や、町長・議員の期末手当を引き上げる財政運営に警鐘を鳴らしたい。国も、子ども手当を給食費に充てるとの方針である。知恵を結集して、収入に応じた健全な財政運営を心掛けていただきたいが如何か。

(答弁)

扶助費については今後も増加が予想され、二十四年度以降は投資的経費をはじめ、歳出の抑制を図っていかなければなら

いと考えている。また、歳入についても企業誘致の促進を図り、固定資産税等歳入増になるよう努めていく。今後も厳しい財政事情が予想されるが、先般実施した住民アンケートの結果等を十分参考にして事業の優先順位を決め、町税を有効活用するとともに収入に応じた財政運営を行っていく。

(質問二) 子宮頸がんワクチン接種について
去る、十二月議会で予防接種委託料を補正予算で可決し、子宮頸がんワクチンの無料接種を中学一年生から高校一年生まで対象を拡大した。

(質問三) 子宮頸がんワクチン接種について
今年一年限りの施策として、高校二・三年生を対象にすることを提案したい。

(質問四) 子宮頸がんワクチン接種について
接種対象者の設定理由は、国の「子宮頸がん等ワクチン接種緊急促進臨時特例交付金」と合わせ、その対象者を中学一年生から高校一年生としているためである。この交付金は、二十三年一月から二十四年三月末までに対象者が接種した二分の一を補助される。

(質問五) 日曜窓口開設について
平日役場に来られない多くの方のために、転出・転入届等の日曜日窓口開設を提案したい。

(質問六) 日曜窓口開設について
平日役場に来られない多くの方のために、転出・転入届等の日曜日窓口開設を提案したい。

(質問七) 日曜窓口開設について

ご要望の多い証明発行に関しては、時間延長の方向で検討したい。

(質問八) 放置自転車と盗難防止対策について
昨年、サンライフの自転車置き場に長期間放置されたバイクが、調査の結果盗難車であった。役場の庁舎をはじめ、公共施設の自転車置き場及び周辺に止めている自転車等を定期的に点検し、長期に放置されている自転車等にはステッカーを取り付け、一定期間引き取りのない場合は警察に盗難車等の調査を依頼することを提案したい。

(質問九) 庁舎周辺・他の町内公共施設
については、長期間の放置が確認できた際、自転車に警告書を貼付し、期間を定めて移動を促している。期間内に移動のない自転車については、徳島北警察署に盗難車等の調査依頼を行い、持ち主がわかる物については警察署より連絡を随時行っている。

(質問十) 防災無線について
町内に防災行政無線設備を二カ所設置しているが、スピーカーの音声が聞こえない地域がある。緊急災害情報が町民に伝わらない地域があつては、防災無線の用をなさない。毎月十九日に無線設備のテストを実施し

ているので、状況調査を提案したい。
情報が正常に届かない「緊急災害情報難民」をなくすために、屋外子局の増設等の検討の必要があると思うが如何か。
(質問十一) 防災無線について
防災無線は、定期的に保守点検を行っているが、スピーカーの音声が聞こえない地域は把握できていないので、再度点検を行い、音声の聞こえない地域の解消に努める。
「緊急情報難民」に関しては、町のホームページから緊急情報を配信する「緊急お知らせサイト」やキューテレビに町の緊急情報を配信する「L字放送」を活用し、対応していく。また自主防災組織の方に防災情報を配信するメール等各種施策も検討する。

ているので、状況調査を提案したい。

(質問十二) 図書館用クラウドコンピューティング活用について
クラウドコンピューティングとは、ソフトウェアやサーバーを購入せずに、インターネット経由で利用するコンピューターの活用方法である。図書館の利用者はネットを通じ本の予約や検索が可能になる。先行導入している自治体の利用実績を調査、研修することを提案したい。

(質問十三) 図書館情報システム
は現行の

リースが本年6月末までとなっている。次期システムの導入に際してはネット検索と合わせて県立図書館や他館とのネットワーク構築など、さらに改善した仕組みにしたいと考えて現在準備検討作業を進めている。

(質問十四) 教育委員の定数について
来年、中学校の卒業で委員が資格を失い、空席になる恐れがある。四年の任期を全うできる人選をすることを提案する。

(質問十五) 中学校プール
の防犯壁設置について
中学校プール北側の家屋が解体され、道路からプールが丸見えである。現在のまま使用するのが適切かどうかを十分検討の上、目隠し用の防犯壁等の対策を講じることを提案したい。

(質問十六) プール開始
までに空き地の状況により目隠し用ネットの設置等、対応策を考えたい。

(質問十七) 東邦レヨン跡地の企業誘致について
二月七日、旧東邦レヨン跡地に大鵬薬品工業の進出が決定し発表された。来年二〇一二年一月着工、二〇一四年五月本格稼動を目指している。事業費七〇億円でがん治療薬の生産拠点となり、今後北島町の活性化及び雇用の拡大と税収UPに大きく寄与してくれるものと期待をするところである。多目的広場や公園も隣接され町民の憩いの場や、鶯敷工場のようにイベントの開催も期待される。北島町としても本場に素晴らしい企業の進出であり、今後全面的に協力し受け入れ態勢を万全にすべきと考えている。また町内企業の活性化にも是非つなげていこうと考え質問する。

(質問十八) 東邦レヨン跡地の企業誘致について
二月七日、旧東邦レヨン跡地に大鵬薬品工業の進出が決定し発表された。来年二〇一二年一月着工、二〇一四年五月本格稼動を目指している。事業費七〇億円でがん治療薬の生産拠点となり、今後北島町の活性化及び雇用の拡大と税収UPに大きく寄与してくれるものと期待をするところである。多目的広場や公園も隣接され町民の憩いの場や、鶯敷工場のようにイベントの開催も期待される。北島町としても本場に素晴らしい企業の進出であり、今後全面的に協力し受け入れ態勢を万全にすべきと考えている。また町内企業の活性化にも是非つなげていこうと考え質問する。

樋口富夫議員



(質問十九) 旧東邦レヨン跡地の企業誘致について
二〇一一年



① 進出企業の受け入れに関して、町は協力的体制として何をすべきか検討しているか。
② 地元雇用が二〇〇〜三〇人との報道であるが、増員の働きかけをお願いしたい。
③ 来年一月から工事着工の予定であるが、地元業者を有効活用すべく積極的な陳情活動をお願いしたい。

(答弁)

町としては公共下水道への排水の確保など円滑な工場立地について、全面的な協力を行うこととしている。地元雇用については、ご配慮いただけることになつており、今後、雇用拡大に向け働きかけをしていく。建設工事への地元業者の有効活用についても積極的に陳情していく。

(質問一) ④

工事が開始されると多くの業者が北島町に来るが、大塚グループ敷地の北側に隣接する町道五六八号線は街路灯も暗く寂しいイメージがある。また、徳島北高校の通学路でもあり、安全・安心確保のため、是非とも照明を明るくしてほしいとの強い要望があるので前向きな対応をお願いしたい。

(答弁)

企業の進出計画も考慮に入れ、通学路として、また近隣住民の方々の生活道路として、安心・安全確保のため迅速に対応していきたい。

(質問二) 新高橋の今後の対応について

県道北島池谷停車場線上に架かる新高橋は幅も狭く老朽化が進行しているため、住民の多くから不安が聞こえてくる。特に橋上での信号待ち時に発生する大きな振動。橋の南側に併設さ

れた狭い自転車・歩道の専用部

いつ事故が発生しても不思議でないのが現状である。また、近い将来に発生が予測される地震や、異常気象による集中豪雨に耐えられるか心配である。

① 地震や集中豪雨に対する対応は十分と考えるか。

② 自転車・歩道の専用部は片側のため、事故の危険性が考えられるがその改善策は如何か。

③ 堤防の築堤工事の關係で新高橋の架け替えの見通しはどのようなになっているか。

④ 板野郡選出の県議にも協力をお願いし、一緒に陳情を実施した事があるか。

(答弁)

新高橋については、機会あるごとに要望をしてきたが、昨年十一月十七日に、徳島県知事はじめ各担当部局へ、現状の問題点などの状況説明を行い、早期架け替えについて強く要望してきた。その中で現在は、橋の修繕的な予算しかなく、国土交通省の堤防の築堤工事や県内の道路事業予算の關係もあり、進んでいない状況であると聞いている。

今後、様々な機会において多方面の協力も得ながら、重要な要望事項として早急な着手を強く要望していく。

(質問三) 町有地の確保について

て

北島町役場では多くの会議や催しが行われているが、駐車場が狭く苦慮している。創世ホールでも多くのイベントが開催され有効活用されているが、やはり駐車場の不足が問題視され駐車違反も多い。北島南幼・小学校のように土地を購入する機会があったのに未購入だったため、必要な時になかなか購入できないジレンマもある。子育て支援の一環で今年度四月から在宅児童を対象とした幼稚園の二年保育がスタートするが、今後も用地不足が懸念されてくる。大鵬薬品工業の進出が決定し、今後更に北島町の人口増が予測され、子どもさんも同時に増加するものと推察される。そして今までの以上に活性化された、《明るく豊かな北島町》が実現するものと期待をしている。そこで将来を見据えた長い展望に立ち十年先・二十年先のことを考えていただきたい。

① 北島町役場・中学校・各小学校周辺の土地を、購入が可能な時に町有地として確保しておくのが望ましいと考える。なお企業進出効果により大幅な税収アップ等を考慮し北島町としての見解を聞きたい。

② 松茂町・藍住町と同様に役場周辺を借地し、有効に活用し

ては如何か。

(答弁)

学校用地については、生徒・児童の推移を注視しながら必要に応じて用地の取得などについて、検討していきたい。

本庁舎駐車場については、保健相談センター、老人福祉センター、図書館・創世ホール、サライフが隣接し駐車場を共有しているため、現在行っている車庫等の移転工事中間中については、住民の皆様に変な迷惑をおかけしている。

現在は、職員の庁舎駐車場の利用を原則禁止しており、外構工事が終了すると駐車場不足もかなり解消されると思われる。来庁者へのご不便を駆けぬえ、今後も行事等の開催日には、各施設において連絡を密にしながら対応していきたい。

武山光憲議員



(質問一) 首長の中期基本構想について

今年度からは首長として、理念、町づくり構想が問われる。今後益々厳しくなる財政の中、中期の構想は持っているか。

(答弁)

まちづくりの取り組みとしては、「地域の自立で豊かな暮らし」を目指し、安心して暮らせるまちづくりを推進している。そのために、子育て支援、地域産業の育成、安心安全のまちづくり、都市基盤整備に取り組んでいる。今後も、産業と自然・環境が調和した魅力ある町、文化的で保育・教育や子育て支援が充実した町、心安らぐ福祉と健康で明るい町、安定した財政運営と透明な行政の町を目指していく。

現在の中期の構想としては、十八年度から十年間の第四次振興計画、二十二年度から五年間の第二次集中改革プラン、二十三年度から三年間の実施計画に基づいているが、今後、まちづくりの考えに基づき計画していく。

(質問二) 人材育成について
北島町の人員構成は、他の自治体と比べ中間層が少ない。全国先進自治体事例、民間研修等に参加させる考えはないか。

(答弁)
二十三年度からは定住自立圏構想における連携市町村の合同による研修の実施や、海上自衛隊徳島教育航空群において三泊四日の新規採用職員研修を実施していく予定である。

(質問三) 下水道接続促進体制について
住民の皆さんへの説明、工事

管理体制、個人つなぎ込み工事等、促進するための十分な体制はとれているか。

(答弁)

下水道へ接続する宅内の改造工事は、町が指定する工事店から各自で見積りを取っていたが、施工しているが、なかには工事日数や見積り等でご迷惑をお掛けしている事例も見受けられる。

今後は、工事説明会においても更に詳しく説明を行うとともに、指定工事店の指導も行いながら下水道の更なる普及促進を図っていききたい。

(質問四) 武道館の駐車場問題について

武道館の駐車場は十二台程しか駐車できず、特に大会開催時は対処に苦労している。隣地を借りできるか検討してはどうか。

(答弁)

利用者の不便解消に向け、借地も含めた近隣用地所有者との協議とともに、その他施策を考えていく。

(質問五) 小学生の英語教育について

二十三年度より小学五・六年生を対象に英語教育が実施されるが、どのような体制をとるのか。

(答弁)

担任が中心となり授業を行い、英語指導助手一名が町内三校を

補佐する体制となっている。

(質問六) 防災体制(食料備蓄)の課題について

北島町の食料備蓄場所と備蓄量はどれくらいか。

(答弁)

消費期限の問題もあり最低限の食料と飲料水を総合庁舎に備蓄している。備蓄量は、乾パン(約二二〇食)、雑炊(一、〇五〇食)となっているが、災害時に物資の提供を受ける協定を町内では「とくしま生協」と締結している。

(質問七) 避難場所の災害用簡易トイレ設置について

阪神淡路大震災で当時一番困ったのはトイレであり、排水管が破損し利用できなかった。都市部では災害時の簡易トイレとして、防災公園にコンクリート造りの大規模な工事を行っているところもある。

避難場所に簡易トイレ(安価な段ボールから種類は多い)を備蓄してはどうか。

(答弁)

公共下水道が整備されている施設では、その管路に被害がある場合、マンホールに直接投入することができるので、簡易式の組立トイレは有効であり、どのような仕様が適当であるかを検討していく。

簡易トイレの備蓄に関しても、

避難場所への設置を検討していく。また現在、徳島県環境技術センターと、仮設トイレの提供等に関する協定を締結している。

(質問八) 自主防災連合会との訓練・取り組みについて

自主防災組織連合会において、職員・地域自主防災組織・社協との連携訓練のあり方を再検討してはどうか。

(答弁)

防災訓練におけるそれぞれの役割を協議しながら、連携に向けて検討していく。

(質問九) 普通救命講習への参加について

板野東部消防署で実施している普通救命講習(AED)を北島町から受講しているのは、二十一年度は八団体で四三〇名、二十二年度は九団体で四一四名である。自治体から率先垂範し模範を示すためにも、職員が交代で受講すべきでないか。

(答弁)

防災訓練時には職員を対象としたAED等の講習を行い、積極的な講習参加を勧めて緊急時における技術の習得を図っている。救命講習に関しては、新規採用職員や未受講者を対象に実施するとともに既に講習を受けている職員も定期的に受講をしていく。

また職員や来庁された住民の

方に、防災情報等の周知や啓発を目的として、一階ロビーのテレビにAEDの使用方法を放送する等の対策を検討していく。

増谷禎通議員



(質問一) 国民健康保険問題について

① 徳島市等では、要介護一級から五級は所得控除が受けられる。北島町も所得税法施行要綱を制定すべきでないか。

(答弁)

北島町障害者控除認定に関する要綱の策定に向けて前向きに検討する。

(質問二) ②

右記六五歳以上対象者と、うち身体障がい者手帳を所持している方は何人いるか。

(答弁)

対象者は五八五人で、うち障がい者手帳を所持している方は一六七人である。

(質問一) ③

保険証の交付時に、ジェネリック医薬品希望シールを貼ってはどうか。

(答弁)

「国保のしおり」の裏表紙に印刷されている「ジェネリック医薬品希望カード」を切り取って、保険証ケースに入れていた

だくように考えている。

(質問一) ④ 低所得者の保険料を引き下げするために、国保税率の見直しをしていただきたい。

(答弁)

二十三年度予算については基金の取り崩しで予算計上しているため、保険税の限度額だけ引き上げる予定にっており、税率の見直しは行わない。

(質問一) ⑤

一人当たりの医療費は市町村によって格差が大きい。北島町はいくらか。また、その原因について検討したことがあるか。

(答弁)

二十一年度の一人当たりの医療費は、三〇万八千円である。今後、国保連合会と協議しながらその原因を考え、医療費の抑制について検討していく。

(質問二) 障がい児者のデイサービス事業について

障がい児者のデイサービスをつくって欲しい。

(答弁)

障がい者基本法の理念を踏まえ、今後検討していく。

(質問三) 武道館の駐車場と施設改修について

① 武道館は築二十年が経過し老朽化が目立つので、改修計画を予算化していただきたい。

(答弁)

今回の補正で「公共施設等整備基金」に改修に備え積立を行い、武道館を含めた各施設の計画的な改修を実施していく。

(質問三) ② 武道館の駐車場と道路拡幅をお願いしたい。

(答弁)

借地も含めた近隣用地所有者との協議とともに、その他施策を考えていく。前面道路の拡張についても駐車場同様、十分協議を行っていく。

(質問四) T P P 参加について

① 徳新に、徳島県の首長による T P P アンケート結果が公表された。古川町長は条件付賛成の立場をとっている。導入により自給率が益々低下すると思うが、どうか。

(答弁)

農業より他の産業部門に携る方が多い北島町では、参加することで得る利益が多いように考えられるが、農業を守る施策は必要不可欠である。

これら国内農業を守り食糧自給率を低下させない国の施策を北島町でも協力的に実施していきたい。

(質問四) ②

T P P に関する研修会を開催してはどうか。

(答弁)

今後の国の動向を見守り、町

としても研究していきたい。

(質問五) コミュニティバスについて

福祉センターの送迎バスを、運行していない日時に、試験的に走らせていただけませんか。

(答弁)

福祉バス送迎していない日も各種団体からの利用申込があり、利用頻度が高い状況である。今後、福祉バス管理運営規程等の諸条件も含めて検討していく。

(質問六) 定住自立圏の形成に関する協定について

① 十八年から徳島東部地域市町村懇話会が八回行われてきたが、議会に報告されていないのはなぜか。

(答弁)

二十二年九月の委員会で概要とスケジュールを報告し、十二月議会で議決をいただいている。

今後、中心市が作成する共生ビジョン策定に向けて具体的な協議を重ねていくが、適時報告していく。

(質問六) ②

実際に何が話し合われてきたか聞きたい。

(答弁)

各市町村から提出された、公共施設の利用、環境保全、文化交流、幹線道路の整備など多岐にわたる課題について話し合い、連携できる項目や内容について

協議を重ねてきた。

(質問六) ③

交通インフラの整備とあるが、町道一号线を含む北環状線問題は話し合われてきたか。

(答弁)

町道一号线の県道格上げ及び整備について、関係機関へ向けた道路整備促進のための共同要望実施を提案している。

(質問七) 職員の時間外勤務手当について

① 職員の時間外勤務は課によってばらつきがあるのはなぜか。

② 決まった人が時間外労働をしている。なぜ改善されないか。

③ 時間内に仕事を片付ける訓練をさせるべきだと思うが。

(答弁)

業務終了後、あるいは土・日曜日でなければできない業務やイベント等、課によって事務内容に相違がある。仕事量に個人差が生じる場合は、課内全員で協議を行い、事務分掌の見直し等で対応を図っている。不均衡

解消に向け、人事異動等にも十分配慮して、適切な人員配置を行っていく。

(質問七) ④

年間の時間外手当はいくらか。

(答弁)

二十年度は三、一五六万円余り、二十一年度は三、二八五万円余り、二十二年度は一月末現

在で二、六二三万円余りとなっている。

(質問八) ごみ処理問題について

① 粗大・その他のごみを二カ月に一回でも収集できないか。

② シルバー人材センターに委託してはどうか。

(答弁)

分別区分や収集頻度の見直しをする中で、シルバー人材センターへの委託も含めて検討する。

(質問九) 教育問題中学校教職員のクラブ活動及び人権等校外講演活動について

① クラブ活動の日報は提出されているか。

(答弁)

顧問等から日報の提出はない。

(質問九) ②

クラブの指導に格差がありすぎるのではないか。チェックする方法はないのか。

(答弁)

人間関係と対話の中で指導していきたいと考えている。

(質問九) ③

教師には、タイムカードによる出勤管理は行われないのか。

(答弁)

押印した出勤簿により管理をしている。

(質問九) ④

クラブの特殊業務手当実績簿の時間には差違があるようであるが、調査したことがあるか。

(答弁)

特殊業務手当実績簿の時間については、本人の申請を校長、教頭で確認している。

(質問九) ⑤

民間のコーチを大幅に増やし強化すべきと思うが。

(答弁)

コーチについては、適切であると考えられる方をお願いしてきたが、何らかの方法を見出したい。

(質問九) ⑥

コーチの謝礼が余りにも少ないのでは。

(答弁)

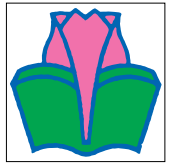
他町を調査しながら検討する。

【議会傍聴のお知らせ】

お知らせ

本会議は、どなたでも傍聴することが出来ます。傍聴は本会議当日、先着順に受け付けをしています。第二回例会は六月に開催されます。日時等については、議会事務局までお気軽にお問い合わせください。また、決定次第、町ホームページでもお知らせする予定です。

☎ 六九八一九八一



▲シンボルマーク

図書館・創世ホールだより

わくわく・リサイクル フリーマーケット

日時▼五月十五日(日)十時～
日時▼六月五日(日)十時～
会場▼二階ギャラリ
問合せ▼島浦(☎〇九〇・七一
四八・四三三九)

手作りの部屋★竹馬を作ろう

日時▼五月二十一日(土)十三時～
十六時
会場▼二階会議室
入場料▼無料
対象▼小学一年生～中学三年生
主催▼手作り工作に親しむ会
(坂野☎六九八・六九〇七)

■材料や道具は用意します。保護者の方もご一緒にどうぞ。

創世ホール名画鑑賞会⑬ 「奇跡の海」

日時▼五月二十一日(土) 3回上映
①十時半 ②十二時半
③十四時半
会場▼三階多目的ホール
入場料▼前売／大学・一般千円
(当日千三百円)、小中高当日のみ
八百円、シニア(六十歳以上)
前売当日共一千元



▲「奇跡の海」のスクール

内容▼「奇跡の海」(二〇〇九年)
監督Ⅱ松生秀二、出演Ⅱ篠田
拓馬、渡辺裕之、田中好子他
主催▼創世ホール名画鑑賞会実
行委員会、北島町、徳島新聞
社(創世ホール☎
六九八・一一〇
〇)

■阿南市椿泊で撮影された話題の映画です。既に本県では一人超が鑑賞。多数ご参集下さい。

ペルヴァンシユ吹奏楽団演奏会

日時▼五月二十九日(日)十三時半～
会場▼三階多目的ホール
入場料▼無料
演奏予定曲目▼「天空への挑戦」
「宇宙船艦ヤマト」ほか

出演・主催▼ペルヴァンシユ吹奏楽団(野田☎〇九〇・八九七六・六一二三)

朗読芝居・小泉八雲「怪談」

脚本・構成▼鈴木之彦
語り「牡丹灯籠」

日時▼七月二日(土)十七時半～
会場▼三階多目的ホール
入場料▼前売二千八百円(当日
三千元)
出演者▼森優子(朗読、徳島市
出身、千葉県松戸市在住)、あ
わ工藝座(人形共演)、森香織
留(朗読)、是永千穂(朗読)

演目▼第一部◎朗読芝居「耳なし芳一」ほか、第二部◎人形語り「牡丹灯籠」



主催▼徳島朗
読舞台実行
委員会(杉
本☎六四五
・二八一
七)
企画・制作▼
オフィスY
& Y

■二〇〇八年、郷土文化会館(あ
わぎんホール)で上演され絶賛
された朗読芝居・小泉八雲「怪
談」が北島町で再演決定。人形
浄瑠璃との共演で、さらなる深
化を見せます。卓越した語りと
人形が綾なす幻想と耽美の世界
をお楽しみ下さい。ご注目を!

おはなしワンワンくらぶ

■毎週日曜日十四時から、図書
館おはなしコーナーで楽しいお
はなし会をしています。毎月第
三日曜日には手話がつきます。

新しく入った本

■図書館に新しく入った本の一
部をご紹介します。

《児童書》

- 赤木かんな『改訂版 調べ学
習の基礎の基礎』ポプラ社
- 平野剛『びよびよ』福音
館書店
- 結城乃香『ゴエさん』朝日学
生新聞社
- 浜田尚子『リンゴの老木とフ
クロウ』文芸社
- ふくざわゆみこ『ブルくんか
くれんぼ』福音館書店
- 牧野節子『お笑い一番星』く
もん出版
- 武田美穂『パパ・カレー』ほ
るぷ出版

《一般書》

- 五木寛之・梅原猛『仏の発見』
平凡社
- 笑福亭銀瓶『銀瓶人語1』西
日本出版社
- 八木莊司『大和燃ゆ(上・下)』
角川書店
- 船戸与一『鬼畜の宴』小学館
- 京極夏彦『豆腐小僧双六道中
おやすみ』角川書店
- D・M・デイヴィアイン『五番
目のコード』創元推理文庫
- 有川浩『県庁おもてなし課』
角川書店

図書館の休館日	
5月	6月
2日(月)～5日(木)	6日(月)
9日(月)	13日(月)～23日(木)
16日(月)	27日(月)
19日(第3木・館 内整理日)	*6月13日～23日 (は蔵書点検のため 図書館は休館しま す。)
23日(月)	
30日(月)	

**たばこは町内で
買いましょう**

あなたの買ったたばこ1個
から92円36銭がたばこ税とし
て町に収入されます。

北島町

撮影
データ

カメラ キヤノン
レンズ ズーム
シャッター 1/3200秒
絞り値 F6.3
フィルム デジタル

ゆとり公園を散歩中に水上スキーの練習をしているのを見かけました。何度も何度もジャンプに挑戦していました。



地デジの準備をお急ぎ下さい！アナログ放送は、今年7月24日に終了します

テレビの右上に「アナログ」の文字が表示されていたら地デジ化は未完了です。アナログ終了間際は工事が集中します。間に合わないことがないように、お早めにご準備ください。

1 ケーブルテレビ加入への助成金のお知らせ 県外のアナログ放送を個別アンテナで受信している世帯で、デジタル放送では受信が困難となる場合で、新たにケーブルテレビ等に加入する際に国からその費用の一部（最大3万円）について支援を受けられる場合があります。条件に該当するかどうかは、お近くのケーブルテレビ又はデジサポ徳島までお問い合わせ下さい。

助成金受付期間 平成23年6月1日まで 交付申請から工事完了まで最低2カ月程度の期間がかかりますので、十分余裕を持った申込みをお願いします。（お問い合わせ先）デジサポ徳島 ☎088-603-0200

2 アンテナ受信（県内波）の方法 NHKと四国放送については、UHFアンテナの設置又は調整により、ほとんどの地域で受信可能です。詳しくは、お近くの電器店又はデジサポ徳島までお問い合わせ下さい。*NHK受信料金額免除世帯は、ケーブルテレビ加入経費やアンテナ工事費等が全額支援される制度を活用してください。

お問い合わせ先 地デジチューナー支援センター ☎0570-033840

☆地上デジタル放送視聴のための低所得世帯への支援について

総務省では、経済的な理由で地上デジタル放送をまだ視聴できない低所得の世帯に対して、支援を行ってします。対象となる世帯や支援内容は次のとおりです。

（1）NHK放送受信料が全額免除となっている世帯への支援

【支援の対象】 まだ地上デジタル放送に対応できず、①生活保護などの公的扶助を受けている世帯②障がい者がいる世帯で、世帯全員が市町村民税非課税の世帯③社会福祉施設に入所している世帯のいずれかに該当し、NHK放送受信料が全額免除の世帯が対象です。

【支援の内容】 地上デジタル放送対応の簡易なチューナー（1台）を無償給付し、対象世帯を訪問してチューナーの設置を行います。アンテナ改修等が必要な場合は無償で工事行います。

（2）市町村民税非課税世帯への支援

【支援の対象】 まだ地上デジタル放送に対応できず、「世帯全員が市町村民税非課税の措置を受けている世帯」が対象です。*NHKとの放送受信契約が必要です。

【支援の内容】 地上デジタル放送対応の簡易なチューナー（1台）を無償給付します。また、チューナーの設置方法や操作方法を電話でサポートします。（チューナーの訪問設置、アンテナ改修等はいりません。）

（3）申込方法等について 申込書に必要事項を記入し、必要書類を添付して総務省 地デジチューナー支援実施センターへ。申込書は、役場窓口にあります。お問い合わせ先はNHK放送受信料全額免除世帯への支援 ☎0570-033840